1 化学品及び会社情報

製品識別名

NATURAL GERANYL BUTYRATE

物質名称:	NATURAL GERANYL BUTYRATE
CAS番号:	106-29-6

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

以下の製造：エアケア製品 – 香水、フレグランス – 医薬品 – 化粧品、パーソナルケア用品 – 香料 – その他

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Axxence Aromatic GmbH		
街路名:	Tackenweide 28		
住所:	D-46446 Emmerich am Rhein		
電話番号:	+ 49 2822 68561 0	ＦＡＸ番号:	+ 49 2822 68561 39
電子メール:	info@axxence.com		
担当者:	Safety Team	電話番号:	+ 49 2822 68561 0
電子メール:	safety-documentation@axxence.com		
インターネット:	www.axxence.de		
担当部門:	Safety Management		

警察署・消防署への非常通話番号: +49 2822 68561 99

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

水生環境有害性: 水生環境有害性 短期2

水生環境有害性: 水生環境有害性 長期2

ラベル要素

国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10)

危険有害絵文字:

危険有害性情報

H411	長期継続的影響によって水生生物に毒性。

危険の予防

P273	環境への放出を避けること。
P391	漏出物を回収すること。
P501	内容物 / 容器を有機廃棄物に廃棄すること。

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

化学物質

合計化学式:	C14 H24 O2
分子量:	224,34 g/モル

関連成分

CAS番号	化学名	数量
	分類 (国際連合GHS (ST/SG/AC.10/11/Rev.10))	
106-29-6	NATURAL GERANYL BUTYRATE	100 %
	Aquatic Acute 2, Aquatic Chronic 2; H401 H411	

4 応急措置

必要な応急手当の記述

吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。

皮膚に付着した後に

十分な水で洗い流すこと。 汚染された衣類を脱ぎ・再使用する場合には洗濯をすること。

目に付着した後に

直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。

葛下後

嘔吐したら、吸入しないよう注意すること。 直ちに口をすすぎ、で1杯の水を飲む。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

消火対策を、周辺地域に適合するよう調整すること。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性ではない。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

消防士のための事前注意事項

火災の場合: 自給式呼吸器具を着用すること。

追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。 汚染された消火用水は、分別して回収すること。 排水管や自然水系に流入させないこと。

6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

全般的な注意事項

個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。

封じ込めおよび浄化方法と機材

浄化にあたって

液体を凝固させる材質 (砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤) を用いて、取り除くこと。 その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

その他参考となる事項

液体を凝固させる材質 (砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤) を用いて、取り除くこと。 その受け入れた物

質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

他のセクションを参照

安全取扱い: 参照箇所 節 7
個人用保護具: 参照箇所 節 8
廃棄物処理: 参照箇所 節 13

7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱のための予防措置

安全取り扱い注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

火災および爆発防護に関するアドバイス

特別な防火対策は、必要ではない。

一般的な産業衛生に関する注意事項

汚染された衣類を脱ぐこと。 休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。 職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。 汚染された衣類を脱ぐこと。 休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。 職場では、飲食、喫煙、鼻をかむことはしないこと。

配合禁忌等、安全な保管条件

倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。

共同貯蔵に関する注意事項

特別な予防措置は必要ではない。

8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター

曝露防止

保護・衛生対策

眼/顔面用の保護具

保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

手の保護具

化学物質を取り扱う際には、4桁の検査番号を含むCE表示のついた化学物質用保護手袋に限り、着用しなければならない。 化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。 前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

防護衣料の使用。

呼吸器の保護

換気が不十分な場合呼吸用保護具を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:	液体の
色:	
融点/融解範囲:	-11 °C
沸点また初留沸点及び沸騰範囲:	150 °C
引火性:	確定されていない
爆発下限:	確定されていない

爆発上限:	確定されていない
引火点:	98 °C
発火点:	確定されていない
分解温度:	確定されていない
pH値 (で 22 °C):	7,4
動粘度: (で 40 °C)	20,5 mm/s
水溶性:	物質は水中で溶けやすくない。
溶媒に対する溶解性	
確定されていない	
n-オクタノール/水分配係数:	5,46
蒸気圧:	確定されていない
密度 (で 20 °C):	0,90 g/cm
相対蒸気密度: (で 20 °C)	7,7

その他の情報

物理化学的危険性クラスに関する情報

爆発特性

その製品は、(で)ない: 爆発の危険がある。しない 爆発の危険がある に従って EU A.14

酸化特性

その製品は、(で)ない: 助燃性。

その他の安全性特性

蒸発速度:	確定されていない
溶剤の成分:	0%
固形分濃度:	0%
絶対粘度: (で 20 °C)	37,61 mPas

10 安定性及び反応性

反応性

規定に従って取扱い及び貯蔵される場合、有害反応はない。

化学的安定性

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

知られた有害反応はない。

避けるべき条件

なし

不適合物質

情報は何もない。

危険有害性のある分解生成物

既に知られた有害分解製品はない。

11 有害性情報

毒性情報

急性毒性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

CAS番号	化学名				
	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
106-29-6	NATURAL GERANYL BUTYRATE				
	経口の	LD50(50%致死量) 10660 mg/kg	ネズミ	REACH Dossier	OECD 401
	皮膚の	LD50(50%致死量) >5000 mg/kg	イエウサギ	REACH Dossier	

刺激性及び腐食性

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

感作性影響

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

発がん性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

生殖毒性: 入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性（単回暴露）

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

特定標的臓器毒性（反復暴露）

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによると、分類基準に該当しない。

その他の危険有害性に関する情報

内分泌かく乱特性

情報は何もない。

詳しい情報

この物質については、欧州議会・理事会規則No. 1272/2008 [CLP] にいう、危険物としての等級分類に該当しない。

12 環境影響情報

毒性

長期継続的影響によって水生生物に毒性。

CAS番号	化学名					
	水生有毒	投与量	[h] | [d]	種	源泉、出典	方法
106-29-6	NATURAL GERANYL BUTYRATE					
	急性魚毒性	LC50(50%致死濃度) 21,38 mg/l	96 h	ゼブラフィッシュ（Danio rerio）	REACH Dossier	
	藻類毒性	ErC50 2 mg/l		Desmodesmus subspicatus	RFIM	OECD 201
	ミジンコ毒性	EC50 5,1 mg/l	48 h	大ミジンコ	RIFM	OECD 202

残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

CAS番号	化学名			
	方法	価値	d	源泉、出典
	評価			
106-29-6	NATURAL GERANYL BUTYRATE			
	OECD 301C	73,8%	28	REACH registration
	生物学的に分解しやすい（ＯＥＣＤの基準に拠る）。			

生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

n-オクタノール / 水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
106-29-6	NATURAL GERANYL BUTYRATE	5,46

土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

内分泌かく乱特性

この物質は、非標的生物に対して内分泌かく乱特性を有していない。

その他の有害な影響

情報は何もない。

詳しい情報

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。 地下/土壌に至らせてはならない。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。 地下/土壌に至らせてはならない。 廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

汚染した包装

汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。 汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

14 輸送上の注意

海上輸送 (IMDG)

UN番号またはID番号:	UN 3082
正式の国連輸送名:	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
輸送における危険有害性クラス:	9
包装等級（ＰＧ）:	III
危険物ラベル:	9

特別な設備:	274 335 969
量制限:	5 L
微量:	E1
EmS:	F-A, S-F

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号またはID番号:	UN 3082
正式の国連輸送名:	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.

輸送における危険有害性クラス:	9
包装等級（ＰＧ）:	III
危険物ラベル:	9

特別な設備:	A97 A158 A197 A215	
量制限-乗客:	30 kg G	
Passenger LQ:	Y964	
微量:	E1	
IATA梱包方指示-乗客:		964
IATA最大数量-乗客:		450 L
IATA梱包指示（貨物機）:		964
IATA最大数量（貨物機）:		450 L

環境危険有害性

環境に有害である:	いいえ

使用者のための特別な予防措置

情報は何もない。

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

国内規定情報

従業制限:	若年層への従業制限に注意する。

16 その他の情報

変更

このデータシートは次の項目の以前のバージョンからの変更を含んでいる： 2.

略称と頭字語の説明

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route
(European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service
LC50: Lethal concentration, 50%
LD50: Lethal dose, 50%
CLP: Classification, labelling and Packaging
REACH: Registration, Evaluation and Authorization of Chemicals
GHS: Globally Harmonised System of Classification, Labelling and Packaging of Chemicals
UN: United Nations
DNEL: Derived No Effect Level
DMEL: Derived Minimal Effect Level
PNEC: Predicted No Effect Concentration
ATE: Acute toxicity estimate
LL50: Lethal loading, 50%
EL50: Effect loading, 50%
EC50: Effective Concentration 50%
ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate
NOEC: No Observed Effect Concentration
BCF: Bio-concentration factor
PBT: persistent, bioaccumulative, toxic
vPvB: very persistent, very bioaccumulative
RID: Regulations concerning the international carriage of dangerous goods by rail
MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships
IBC: Intermediate Bulk Container
VOC: Volatile Organic Compounds
SVHC: Substance of Very High Concern
略語および頭字語については、http://abbrev.esdscom.eu の表を参照
ADN: European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Inland Waterways (Accord européen relatif au transport international des marchandises dangereuses par voies de navigation intérieures)
EmS: Emergency Schedules
MFAG: Medical First Aid Guide
ICAO: International Civil Aviation Organization
略語と頭字語に対しては、ECHAの情報要件及び化学品安全性評価ガイダンスの第20章(用語と略語の表)を参照すること。